

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
 代表者 代表取締役社長 野添 誉之
 (コード番号 3515)
 問合せ先責任者 常務取締役 総務、経理・財務担当
 村田 義樹
 (TEL 072-772-1101)

特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩し並びに 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2019年3月期決算において、下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行うとともに、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月13日に公表した業績予想の修正について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しについて

当社グループが保有する事業用資産のうち、当社石岡工場の自動車資材製造ライン及び連結子会社のPT.FUJIKO INDONESIA等に減損の兆候が見られたため、将来キャッシュ・フローを検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき帳簿価額を回収可能価額まで減損し、減損損失1億92百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

また、今回の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を取崩すこととなり、法人税等調整額に3億20百万円を計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,100	△10	70	△25	△26.83
今回修正予想 (B)	8,840	△73	△15	△619	△665.09
増減額 (B-A)	△260	△63	△85	△594	—
増 減 率 (%)	△2.9	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	9,097	340	404	285	306.29

修正の理由

通期の連結業績につきましては、売上高は主に建装資材、自動車資材の受注が低調に推移したことから、環境資材及び工業資材（土木資材）の受注の減少により、前回予想を下回る見込みであります。

営業利益および経常利益につきましては、経費及び製造のコスト削減に努めましたが予想を上回る原材料費の値上がり及び売上高の減少に伴う固定費の負担増により前回予想を下回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益及び経常利益の減少及び上記1に記載の通り、特別損失を計上及び繰延税金資産の取崩しをしたことにより予想を大幅に下回る見込みであります。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上